

この公報は、記録用として掲載しています。

平成29年
10月22日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙選挙公報

栃木県第1区

栃木県選挙管理委員会

あなたの投票で政治を変える時がきた



日本共産党
青木ひろし

あおき

1961年1月15日生(56歳)

暴走を重ねる安倍政権をこれ以上続けさせるわけにはいきません。今度の総選挙は、あなたの一票で安倍政権を退場に追い込み、新しい政治をつくる歴史的チャンスの選挙です。日本共産党を伸ばしていただくことが、市民と野党の共闘をさらに発展させ、日本の政治を良くする一番の力になります。あなたの願いを、日本共産党と私、青木ひろしに託してください。

新しい政治の実現へ

政権退場

安倍暴走政治に退場の審判を
国政私物化・憲法破壊の政治ストップ
●森友・加計「疑惑」を国政の私物化許しません。
●安保法制「戦争法」共謀罪「不法憲法破壊NO！」
●民意無視の沖縄新基地建設、原発再稼働は許しません。

北朝鮮

経済制裁と一体に対話による解決を
憲法違反の安保法制「戦争法」は廃止に
●北朝鮮の警戒・監視にあたる米・イスラエル艦に海自の補給艦が「給油」する。戦争法が発動されています。
●万が一、軍事衝突になれば日本が戦争の当事国になる。憲法違反の戦争法をたんに廃止します。

消費税

くらしも経済も壊す10%増税は中止に
格差を貧困たす経済民主主義の改革を
●税金の集め方を改革。消費税10%の増税を中止し、富裕層や大企業に充分の負担を求めます。
●税金の使い方を社会保障、若者、子育て中心にします。
●8時間働けばふつうに暮らせる社会を実現します。

憲法9条

安倍政権による9条改定に反対
「海外で戦争する国」づくりは許しません
●安倍首相の9条に「自衛隊を明記書き込む」という改定案は、違憲の戦争法の論議と9条2項を空文化するもの。米国とともに「海外で戦争する国」に日本を戻す。安倍政権による9条改定に反対します。

核廃絶

核兵器禁止条約に参加する政府を
核兵器を違法化した初の条約が国連で採択に
●唯一の戦争被爆国にもかかわらず、条約に背を向ける安倍政権を倒し、禁止条約に参加する政府をつくらせます。

市民野党 力あわせ、未来ひらく。

- ①立憲主義に反し、国政私物化の安倍政権を一日も早く終わらせる。
- ②9条改憲を含む平和憲法の改悪に反対。
- ③安保法制＝戦争法、共謀罪など、戦争をおこなうための立法の廃止。
- ④格差拡大、貧困深刻化のアベノミクスに反対。

日本共産党は、市民と野党の共同を進め、「戦争法の廃止と立憲主義の回復を求める栃木県民ネットワーク」の4つの政策実現に力をあわせてます。



●政策の詳細はホームページ <http://www.jcp.or.jp/> ●青木ひろし略歴 ●市員町生まれ。真岡高校、城西大学卒。とちぎコープ。現在、党1区国政対策委員長、県委員。

まもろう憲法9条、消費税10%中止 栃木1区は青木ひろし 比例代表は日本共産党とお書きください

柏倉ゆうじ PROFILE

- 1969年 4月10日生 宇都宮市出身
- 1982年 宇都宮市立峰小学校卒業
- 1985年 宇都宮市立陽東中学校卒業
- 1988年 栃木県立宇都宮高等学校卒業
- 1996年 岡山大学医学部卒業
- 2004年 順天堂大学大学院修了「医学博士」
米国ジョンズホプキンス大学博士研究員
- 2009年 岡山大学医学部特任准教授(標的医療センター)
慶應義塾大学大学院特別研究准教授(メディアデザイン研究科)
- 2012年 第46回衆議院議員総選挙初当選(38,086票 北関東比例)
- 厚生労働委員会 委員
- 2013年 文部科学委員会 理事
- 2014年 経済産業委員会 委員
原子力問題特別委員会 委員
第47回衆議院議員総選挙次点惜敗(63,332票)
- 2015年 医療法人社団 宇光会 村井クリニック(宇都宮)にて在宅医療に従事

命をまもる政治
希望の党

柏倉ゆうじ 5つの約束

- 1 医療・社会保障制度を改革します。**
医療・社会保障制度を改革し、高齢者の命、子供の命、医療従事者の命を守ります。
- 2 日本の安全保障を強化します。**
緊迫する北朝鮮・国際情勢を安定させるべく、日本の安全保障を強化します。
- 3 議員定数を削減します。**
議員定数を削減し、身を切る改革を進めます。
- 4 働く人を守ります。**
働きやすい環境をつくります。処遇改善を進めます。
- 5 LRT推進を見直します。**
宇都宮市によるLRT推進を抜本的に見直し、財源を防災インフラの整備に充てます。



元衆議院議員
宇都宮出身
48歳・医師



希望の党
柏倉ゆうじ

昭和四十四年四月十日生(四十八歳)

<http://www.kashiwakurayuji.jp/> 柏倉ゆうじ 検索

投票日 10月22日(日)

- 投票時間は午前7時から午後8時までです。(一部の地域を除きます。)
 - 投票日に、仕事やレジャーなどの用事のある方は、一定の事由に該当することを記載し、期日前投票をすることができます。
- 期日前投票ができる期間：10月21日(土)まで
- 期日前投票の投票時間は、午前8時30分から午後8時までです。(一部の投票所を除きます。)
 - 期日前投票所は、市役所、町役場などに設けられています。(期日前投票所の場所については、栃木県選挙管理委員会のホームページをご覧ください。)
- ※詳しいことは、各市町の選挙管理委員会へお尋ねください。

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版によって印刷したものです。)

平成29年
10月22日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙選挙公報

栃木県第1区

栃木県選挙管理委員会

「この国を、守り抜く。」未来の「かたち」をつくります。



自由民主党
船田はじめ
ふなだ

昭和28年11月22日(63歳)

●決意を新たに

皆様のご支持のもと長続きしている安倍政権ですが、おこりや緩みが生じてしまいました。「信なくんば立たず」：国民の信頼を失っては政治は行えません。私は以前から自民党内で意見を申し立ててきましたが、今後とも信頼される政治の実現のため、勇気を持って直言して参ります。

私はこれまで若い人々の権利の拡大や自立を促す政策実現に努力して来ました。超少子高齢化や人口減少を迎えた日本の活力を失わないためです。高齢者の福祉充実とともに、若年者の社会保険に力を注ぎます。

施行以来70年手付かずだった憲法、あちこちに綻びが生じています。教育の無償化や自衛隊明記、緊急事態対応など、憲法改正に向けて幅広い政党的合意を模索し、国民皆様との対話を通じて、じっくり取り組んで参ります。

「継続は力なり」：これまでの長い政治経験を生かし、難題を抱えた日本の未来を切り拓いて参ります。皆様の変わらぬご指導とご支援をお願いいたします。

●安全・安心な国づくり

- ①核ミサイル開発を続ける北朝鮮への制裁強化をはじめ、アジア地域の政治的・経済的安定を目指す。
- ②新エネルギーの積極的導入やエネルギーのベストミックスを実現し、地球温暖化防止の国際的な取り決めを実現します。
- ③憲法9条に自衛隊を明記するなど、現実を踏まえながら、将来の日本を見据えた憲法改正を進めます。

●活力あるまちづくり

- ①中小零細企業の維持・発展や、ものづくり技術の確かな継承を目指します。
- ②流通業界をはじめとする人手不足の解消と、IoT、AIやロボットなどの産業分野への普及を進めます。
- ③振り込め詐欺や悪徳商法の撲滅などにより、消費者被害の減少や、かしい消費者の育成に努めます。
- ④コンパクトシティの推進をはじめ地域公共交通のネットワークの強化を図ります。
- ⑤農産物の輸出促進や農業経営の高度化により、農家所得の拡大を目指します。

●創造力ある人づくり

- ①幼児教育の無償化や給付型奨学金の拡大など、経済格差を是正する教育の無償化を実現します。
- ②アクティブラーニングや主権者教育、プログラミングや英会話教育の充実により、グローバル化に即応できる新しい人材を育成します。
- ③全世代の公平な負担により、超高齢化社会にも耐えうる医療、年金、介護制度の再構築を目指します。
- ④待機児童削減や保育士処遇改善など、子育て環境の改善により、効果的な人口減少対策を進めます。
- ⑤同一労働同一賃金や残業の抑制など、働き方改革を積極的に進め、生活の質を改善します。

●船田 元プロフィール

1953年	宇都宮にて出生。宇都宮高校卒業後、慶應義塾大学経済学部を卒業	1992年	国務大臣経済企画庁長官
1979年	最年少の25歳で衆議院総選挙に初当選。以来11期当選。	2004年	衆議院イラク人道復興支援活動特別委員会委員長
1983年	慶應義塾大学大学院社会学研究科修士修了	2005年	自由民主党憲法調査会会長
1985年	総務政務次官	2007年	自由民主党科学技術創造立国推進調査会会長
1987年	文部政務次官	2009年	衆議院消費者問題に関する特別委員長
1990年	自由民主党外交部会長	2013年	自由民主党消費者問題調査会会長
		2014年	自由民主党憲法改正推進本部本部長

◆すべての人に居場所と出番がある 34歳、若い力で新しい風を！ 強くてしなやかな共に生きる社会を◆



無所属
渡辺のりよし
わたなべ

一九八三年二月一四日生(34歳)

松政経塾出身 推薦 民進党栃木県連 連合栃木

私、渡辺のりよしは、大学卒業後、海外の日本大使館に勤務し、ODA(政府開発援助)の日本側の窓口として、地雷の撤去や学校建設等の支援に携わって来ました。そんな時、東日本大震災の悲報にふれ、祖国のために働きたいとの思いから日本に戻り、被災地の公益財団法人で復興支援事業に取り組みました。紛争地や被災地での経験から、誰もが希望を持ち安心して暮らせる社会を実現したいという思いが強くなり、国政からの改革に挑戦する決意を致しました。34歳の若さに託して下さい。

All for All ~みんながみんなのために~

- 1、チルドレンファースト(子ども第一)**
 - 潜在的ニーズも含めた待機児童ゼロへの抜本的取り組みを進める
 - 保育所の確保と待遇改善による保育士の確保
 - 子ども食堂や学習支援教室、学童保育への支援
 - 生活に困窮する要支援家庭やひとり親家庭等への支援拡充
- 2、若者が希望を持てる社会づくり**
 - 幼児教育の無償化および返還免除型奨学金制度の創設
 - 将来世代への負担の先送りになる赤字国債依存の政治からの脱却
 - 税金がしっかりと私たちの暮らしに返ってくるよう、消費税等税金の使い道をチェンジ
- 3、安心して働ける労働環境の整備**
 - 「同一労働同一賃金推進法」の制定で正規と非正規の格差を是正
 - 労働者派遣法を見直す等、正規雇用を増加
 - 労働時間・残業代の支払いをはじめとする労働基準法の徹底遵守
 - 高齢者雇用の促進
 - 障がい者雇用の促進と賃金増
- 4、シニア世代・障がい者の安心を守る**
 - 約10万人、総額598億円の年金支給漏れ問題の原因
- 5、市民やNPOの力による地域再生**
 - 地域における対話の場の創出により市民力強化
 - NPOの力を活用することによる、地域課題の解決
- 6、世界に通用する人材の育成**
 - 英語教育の拡充と留学支援
 - 小中学校での多文化理解教育の充実
- 7、専守防衛の強化・安全保障体制の整備**
 - 現実に則した安全保障政策と憲法を国民とともに構想する
- 8、少子超高齢化社会に対応した交通ネットワークとまちづくり**
 - 公共交通の再編、ネットワーク化で人口減少社会に対応したコンパクトシティの形成
 - 市民合意の進まない宇都宮市のLRT(次世代型路面電車)を再検証



渡辺のりよしプロフィール

《学歴》
宇都宮市立陽光小学校、宇都宮市立陽南中学校、栃木県立宇都宮高等学校、早稲田大学政治経済学部政治学科

《職歴》
民間企業に入社後、在ジョージア日本国大使館、在タジキスタン日本国大使館に勤務。公益財団法人さなぶりの職員として東日本大震災復興支援業務に従事。

松政経塾出身(第36期生)
民進党栃木県連副代表
民進党栃木県第1区総支部長

渡辺のりよし選挙事務所

〒321-0904 宇都宮市陽東2-6-1
TEL.028-612-5400
FAX.028-612-5403
Mail n.watanabe.tochigi@gmail.com
URL https://watanabenoriyoshi.jp/



未来をつくる
あなたの一票大切に



明るい選挙キャラクター 選挙のめいすいくん

衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査 投票日：10月22日(日)

期日前投票は、
10月21日(土)までできます。

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版によって印刷したものです。)